

子どもたちのための 「キリスト降誕人形劇」プロジェクト

本科目は新しい形でのクリスマス・イブ礼拝を通して同志社のキリスト教主義を伝えたいと考え、挑戦してきました。約半年間というスケジュールに余裕の無い中、履修生は様々な課題に取り組みました。人形劇としては台本を作成し、外部講師の人形劇団京芸の皆様から指導を頂き、合宿等も活用して稽古に取り組むことで本科目のテーマである子どもたちのための「キリスト降誕人形劇」が完成しました。そして同志社国際学院初等部と京田辺校地でのクリスマス・イブ礼拝で公演することが出来ました。履修生の皆さんが今後の活動に本科目で得られた知識と経験から、さらなる実践を行なうことで真に意味のある授業となるのではないかと考えます。

持続可能社会実現プロジェクト ー地域資源を活かしてー

昨年、私たちは持続可能の3要素である環境・経済・社会の中の「社会」に焦点を当て、未来の社会を作っていく子供たちを中心にすごろくやジオラマを通じた環境問題等の知識共有を行ないました。そして座学では得られないチームワークやコミュニケーション能力、主体的に行動する力を得ることができました。このような経験や知識を後輩たちにアドバイスする立場になり、後輩をサポートしたいと考え、TAとしてプロジェクトに参加させていただきました。

今年も昨年と同様、オンライン併用での活動となりましたが、リーダー、サブリーダー中心に議論が円滑に遂行し、とても有意義な時間を過ごせていたと感じました。中でも、履修生が次第に主体的に調べ知識を深められた点は、TAとして1番やりがいに感じました。